



平成 29 年 10 月 8 日

報道関係各位

国立大学法人九州工業大学

世界初形式のロボットハッカソンを開催しました

平素より、九州工業大学の教育研究活動にご協力頂き、厚く御礼申し上げます。

平成 29 年 11 月 1 日(水)～3 日(金)、本学の若松キャンパスにおいて、最新のロボット技術が詰め込まれた HEBI Robotics 社のロボットモジュールを用いて、「生活支援ロボット」をテーマに、介護事業者・従事者を交えたアイデアソン（※1）と、それに基づいたハッカソン(プロトタイピング)（※2）を開催しました。これまで、既存のロボットを介護にどう活かすか考えるアイデアソンやハッカソンはありましたが、ロボットそのものをプロトタイピングするものはなかったため、本イベントはマーケット開拓が難しい介護ロボット分野における革新的な取り組みです。

主催は九州工業大学の社会ロボット具現化センターとスマートライフケア社会創造ユニット、共催は HEBI Robotics と日本バイナリー(株)、協賛は Mathworks GK、そしてさらにこれまでスマートライフケア社会創造ユニットにご協力いただいていた(株)ウチヤマホールディングスと(株)さわやか倶楽部に今回もご協力をいただくことで、アイデアソンとそれに基づくハッカソン(ラピッドプロトタイピング)を実現することができました。



アイデアソン実施時の集合写真



ハッカソンの様子

※1 アイデアとマラソンを組み合わせた造語。参加者がアイデアを出し合って形にしていけるイベント。

※2 hack（ハック）とマラソンを組み合わせた造語。特定の開発テーマに沿って、短期間で作業するプロジェクト・イベント。

（本件お問い合わせ先）

国立大学法人九州工業大学 生命体工学研究科

担当：太田 まゆり

TEL： 093-695-6088

E-mail： mayuri@brain.kyutech.ac.jp